

## 研究課題の募集：JGSS-2022 Network / EASS 2022

大阪商業大学 JGSS 研究センターでは、下記の要領で研究課題を募集します。  
ご応募をお待ちしています。

### 1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、JGSS-2022 Network に組み込む研究課題を募集します。

JGSS-2022N には、JGSS チームが、韓国・中国・台湾チームと共同で 2006 年から実施している East Asian Social Survey (EASS:東アジア社会調査) の 9 回目の国際比較調査である EASS 2022 Network Social Capital モジュールを組み込むことが決まっています。EASS 2022 Network Social Capital モジュールは、2012 年に組み込んだ EASS 2012 Network Social Capital モジュールの 10 年後の状況をとらえ、さらにネットワークに関する新たな項目を組み込むものです。EASS 2022 モジュールは、EASS 2012 モジュールをたたき台にして、もう一度組み込む設問、今回は落とす設問、新たに加える設問など、4 チームの交渉を経て決まります。

EASS の各チームは、COVID-19 の感染拡大を受けて、調査のスケジュールの変更を余儀なくされています。そのなかで、台湾チームからの申し出を受けて、EASS 2022 について 9 月 25 日 (土) に 4 チームで協議することが急遽決まりました。応募課題を日本チームの提案として示すことが出来る機会です。

本センターでは、研究課題を広く募ることにより、調査内容を充実させるとともに、全国調査・国際比較調査の企画に参加する機会を多くの研究者に広げることを目指しています。優れたアイデアをご提案いただければ、調査票を練る本センターでの研究会にご参加いただき (旅費支給)、調査実施後には、信頼性の高い調査データで研究を進めていただくことができます。

締切までの期日が短いため急な公募で大変恐縮ですが、ふるってご応募ください。

#### <研究課題のテーマ>

Social Network and Social Capital in East Asia にかかわる研究課題

#### <参考資料>

- ・EASS 2012 Network Social Capital モジュールと EASS 2012 のコードブックはこちらです。  
[https://jgss.daishodai.ac.jp/surveys/sur\\_quest/EASS2012\\_Questionnaire.pdf](https://jgss.daishodai.ac.jp/surveys/sur_quest/EASS2012_Questionnaire.pdf)  
<https://jgss.daishodai.ac.jp/research/codebook/EASS2012NetworkSocialCapitalModuleCodebook.pdf>

### 2. JGSS-2022 Network / EASS-2022 の概要

- 調査テーマ：Social Network and Social Capital in East Asia 東アジアの社会的ネットワークと社会関係資本
- 調査時期：2022 年 11 月～12 月(日本での調査予定)
- 調査対象：日本全国 20～89 歳男女 3000 人(予定)
- 調査方法：留置調査票
- 抽出方法：層化 2 段無作為抽出 (200 地点)
- 使用言語：日本語 (JGSS-2022N) と英語 (EASS 2022)。

EASS では、4 チームは英語でモジュールを作成；実査では各チームの言語に翻訳する

	日本		韓国	台湾	中国
	JGSS-2017G	JGSS-2018G	KGSS 2018	TSCS 2018	CGSS 2018
調査名	Japanese General Social Surveys (JGSS)	Japanese General Social Surveys (JGSS)	Korean General Social Survey (KGSS)	Taiwan Social Change Survey (TSCS)	Chinese General Social Survey (CGSS)
実施時期	2017年11月～12月	2018年11月～12月	2018年6～10月	2018年7月～2019年2月	2018年6～12月
調査方法	留置法	留置法	面接法	面接法	面接法
調査対象	20～89歳の男女	20～89歳の男女	18歳以上の男女	18歳以上の男女	18歳以上の男女
抽出方法	層化2段 無作為抽出	層化2段 無作為抽出	層化4段 無作為抽出	層化3段 無作為抽出	層化4段 無作為抽出
計画標本	1,500	1,200	2,400	4,093	6,000
有効回答数	860	678	1,031	1,960	4,499

### 3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生

### 4. 研究課題の資料となる設問の選択に際しての留意事項

- 調査票のスペースに限りがあるため、追加できる設問は1問または2問で、上限は3分の1ページ程度になります。
- 国際比較調査であると同時に、幅広い年齢層の男女を対象にすることを考慮してください。限定的な人々についてしか当てはまらない設問は採択の可能性が低くなります。
- 設問案については、日本語と英語の両方で記入してください。

### 5. 応募方法

応募用紙に、氏名、所属、連絡先、所属学会、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数、参照文献・調査、JGSSデータの利用経験、これまでの調査経験を明記して、メールに添付して提出してください。

### 6. 受付期限及び提出先

- 受付締切：2021年9月24日（金）13:00まで
- 提出先：大阪商業大学 JGSS 研究センター  
E-mail: [jgss@daishodai.ac.jp](mailto:jgss@daishodai.ac.jp)

## 7. 選考方法と発表

選考にあたっては、主催者において選考委員会を設け、審査・選考を行います。選考では、設問の内容だけでなく、調査票全体のバランスや他の設問との関連性を考慮します。

## 8. 採択者の義務

- JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムに参加）することになります。
- 採択された設問に関連するデータのアフター・コーディングやクリーニングを担当していただくこともあります。
- 調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行うことがあり、設問の調整・調査票の作成のために、大阪商業大学で行う研究会に参加していただくこともあります（旅費は支給します）。
- 採択された設問は、JGSS の調査票に帰属します（考案者の名前は明記しない）。
- 採択者は、データの一般公開前の特別利用が認められます。ただし、最初の成果は、JGSS 研究センターで開催する研究会で報告してください。

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター

<https://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail：[jgss@daishodai.ac.jp](mailto:jgss@daishodai.ac.jp)

研究課題の募集：JGSS-2022/EASS 2022 応募用紙

必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛て先 jgss@daishodai.ac.jp)

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	
研究課題（タイトル）	
設問案（質問文、選択肢などを具体的に） ※設問案は、日本語と英語の両方を記入してください。	
設問を挿入する目的	
想定する分析（分析に必要な変数を明記）	
分析に必要な他の変数（JGSS に既存の変数）	
参照文献・調査	
JGSS データの利用経験（EASS データを含む）	
これまでの社会調査の経験	